



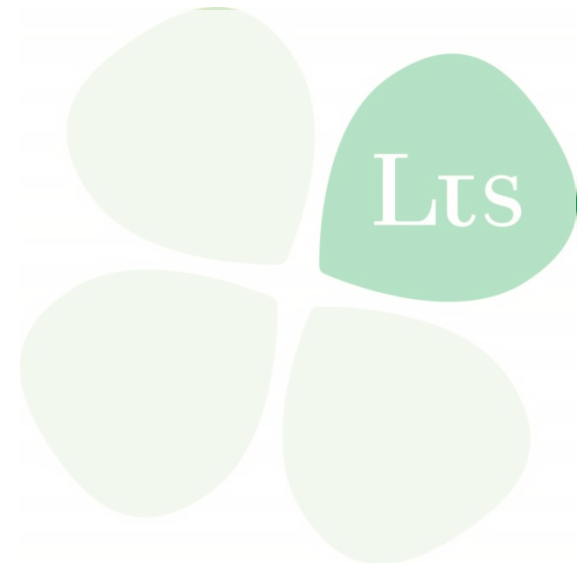
2018年12月期
第3四半期決算説明資料
(東証マザーズ 6560)

2018/11

株式会社エル・ティー・エス

目次.

1. 2018年12月期 第3四半期決算概要
2. 2018年12月期 見通し
3. 2018年12月期 第3四半期取り組み
4. 今後の成長
5. 参考資料



売上・営業利益とも過去最高

(売上高：2,249 百万円 営業利益：226 百万円)

- ▶ デジタル活用サービスが堅調に拡大し、大幅に増収増益
- ▶ アサインナビ会員が順調に増加（法人：3,144社 個人：3,449名）
- ▶ 上期からの好調を下期も継続しているため、通期上方修正

※すべての数値は100万円未満切り捨て。（以下同様）

2018年12月期 第3四半期の連結決算実績_P/L



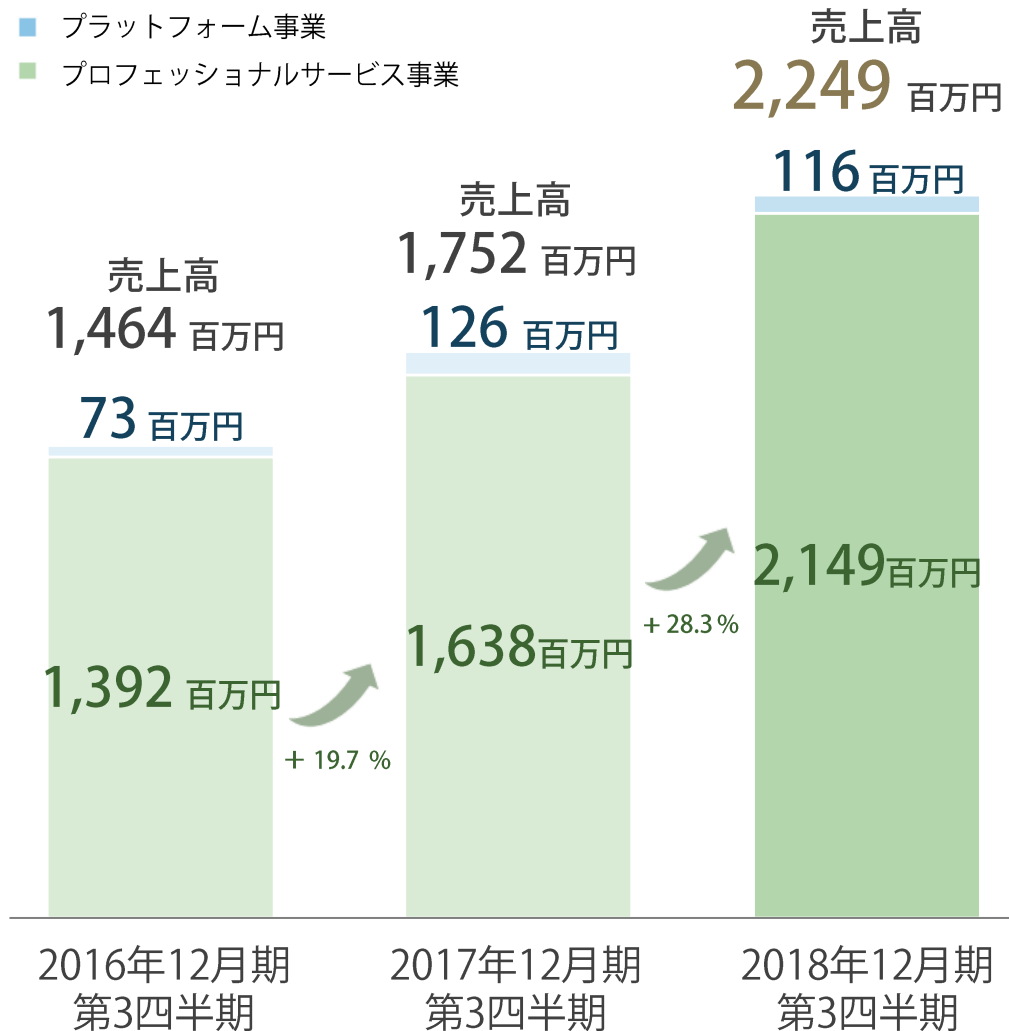
(百万円)	2017年12月期 第3四半期	2018年12月期 第3四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	1,752	2,249	+ 496	+ 28.3 %
売上総利益	764	896	+ 132	+ 17.3 %
売上総利益率	43.6 %	39.9 %	- 3.7 Points	-
販売費及び一般管理費	611	670	+ 58	+ 9.6 %
営業利益	152	226	+ 73	+ 48.2 %
営業利益率	8.7 %	10.1 %	+ 1.4 Points	-
経常利益	149	226	+ 76	+ 50.9 %
特別利益	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	149	226	+ 76	+ 50.9 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	152	+ 52	+ 52.6 %

2018年12月期 第3四半期決算ハイライト_売上高

LTS

売上高は引き続き堅調に拡大

- プラットフォーム事業
- プロフェッショナルサービス事業



前年同期比
+ 28.3 %
+ 496 百万円

※3期ともプラットフォーム事業の売上高にはセグメント間の内部売上高を含む。

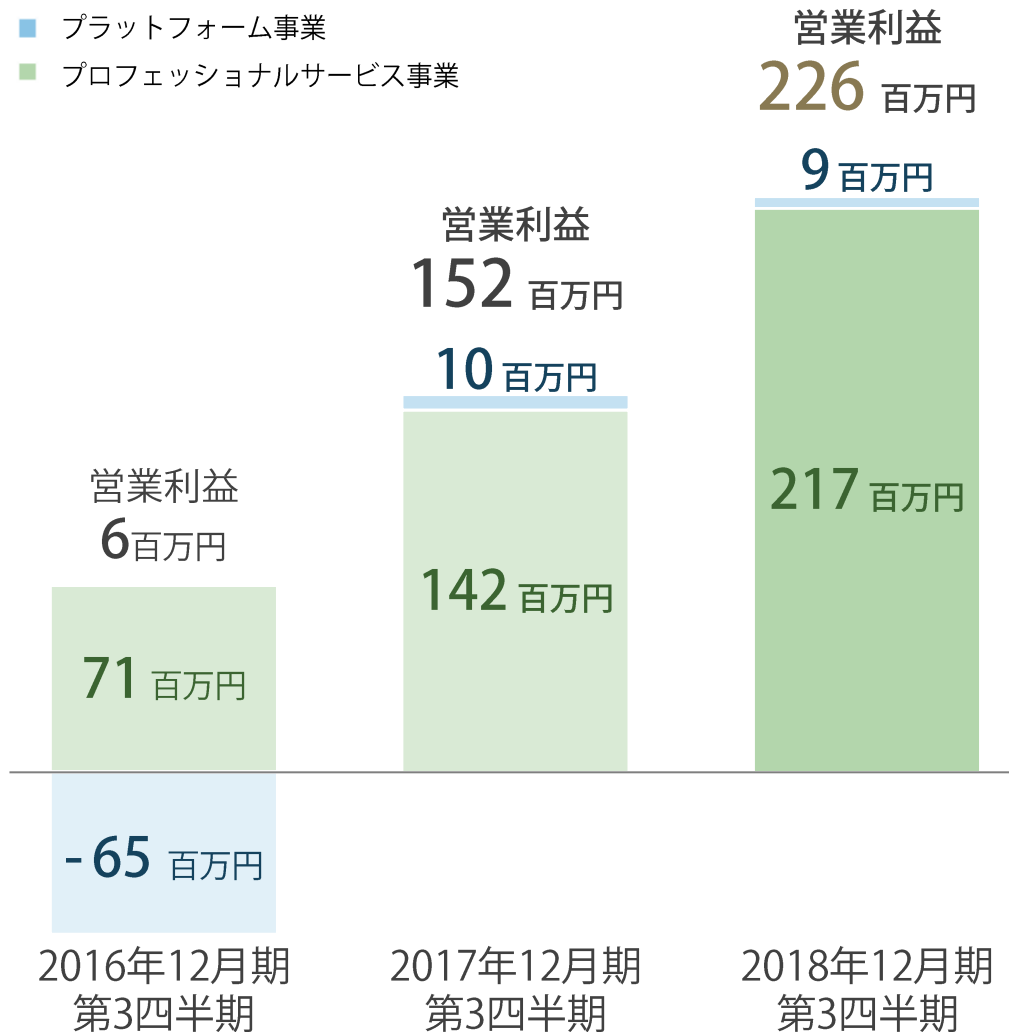
※2016年12月期第3四半期数値については、監査を受けていないため参考値。(以下同様)

2018年12月期 第3四半期決算ハイライト_営業利益

LTS

営業利益も引き続き堅調に拡大

- プラットフォーム事業
- プロフェッショナルサービス事業



前年同期比
+ 48.2 %
+ 73 百万円



デジタル活用サービス継続拡大

売上高前年同期比：**31.2%増**

コンサルティング・ビジネス プロセスマネジメントも順調に拡大

2017年12月期
第3四半期

2018年12月期
第3四半期

前年同期差

前年同期比

売上高

1,638 百万円

2,149 百万円

+ 510 百万円

+ 31.2 %

営業利益

142 百万円

217 百万円

+ 74 百万円

+ 52.4 %



黒字基調・会員数拡大

法人会員数：3,144社

個人会員数：3,449名

会員向けサービス拡充

イベント・研修・採用 等

今期は会費等の売り上げは順調に拡大
（前期は会費以外で特需あり）

2017年12月期
第3四半期

2018年12月期
第3四半期

前年同期差

前年同期比

売上高

126 百万円

116 百万円

- 10 百万円

- 8.3 %

営業利益

10 百万円

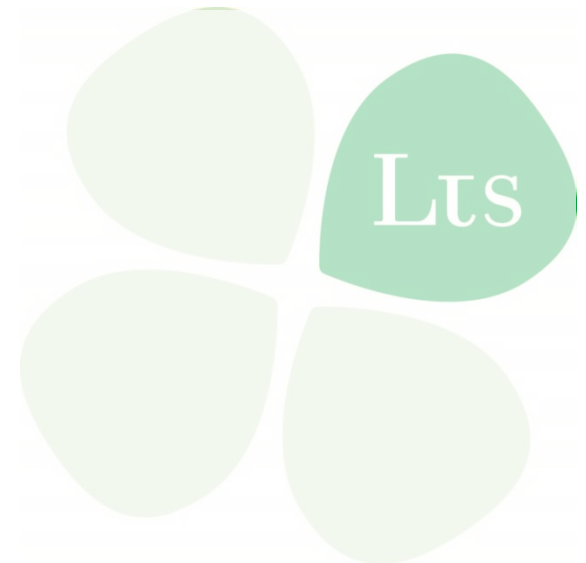
9 百万円

- 0 百万円

- 9.4 %

目次.

1. 2018年12月期 第3四半期決算概要
2. 2018年12月期 見通し
3. 2018年12月期 第3四半期取り組み
4. 今後の成長
5. 参考資料



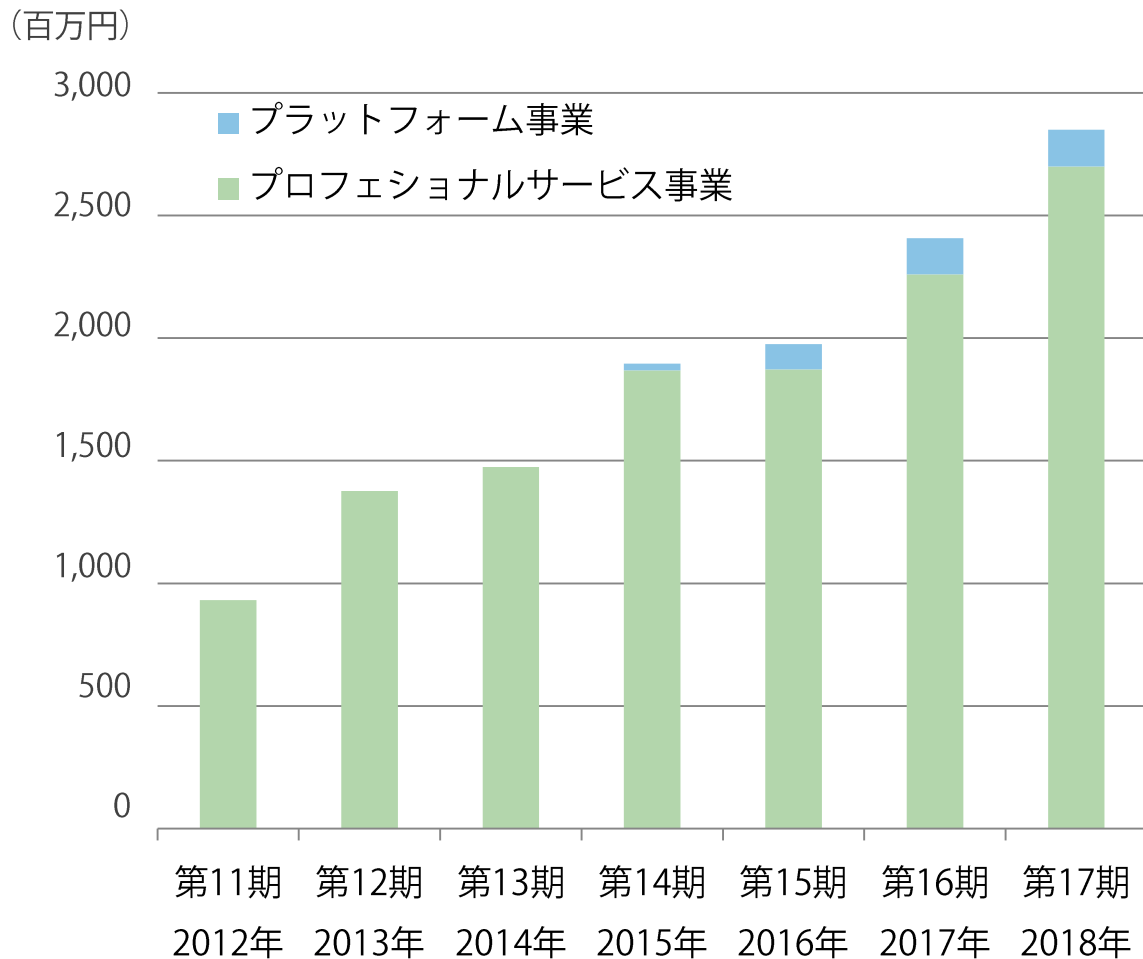
2018年の連結見通し_P/L

第3四半期の好調な業績を踏まえ、通期業績予想を上方修正

(百万円)	2017年度 実績	2018年度 見通し (期初計画)	2018年度 見通し (修正計画)	前年度差	前年度比
売上高	2,408	2,630	2,900	+ 492	+ 20.4 %
営業利益	184	230	270	+ 86	+ 46.5 %
営業利益率	7.7 %	8.8 %	9.3 %	+ 1.6 Points	-
経常利益	174	228	268	+ 94	+ 53.5 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	119	153	181	+ 62	+ 51.7 %

2018年の連結見通し_売上高

7年連続の増収見込み

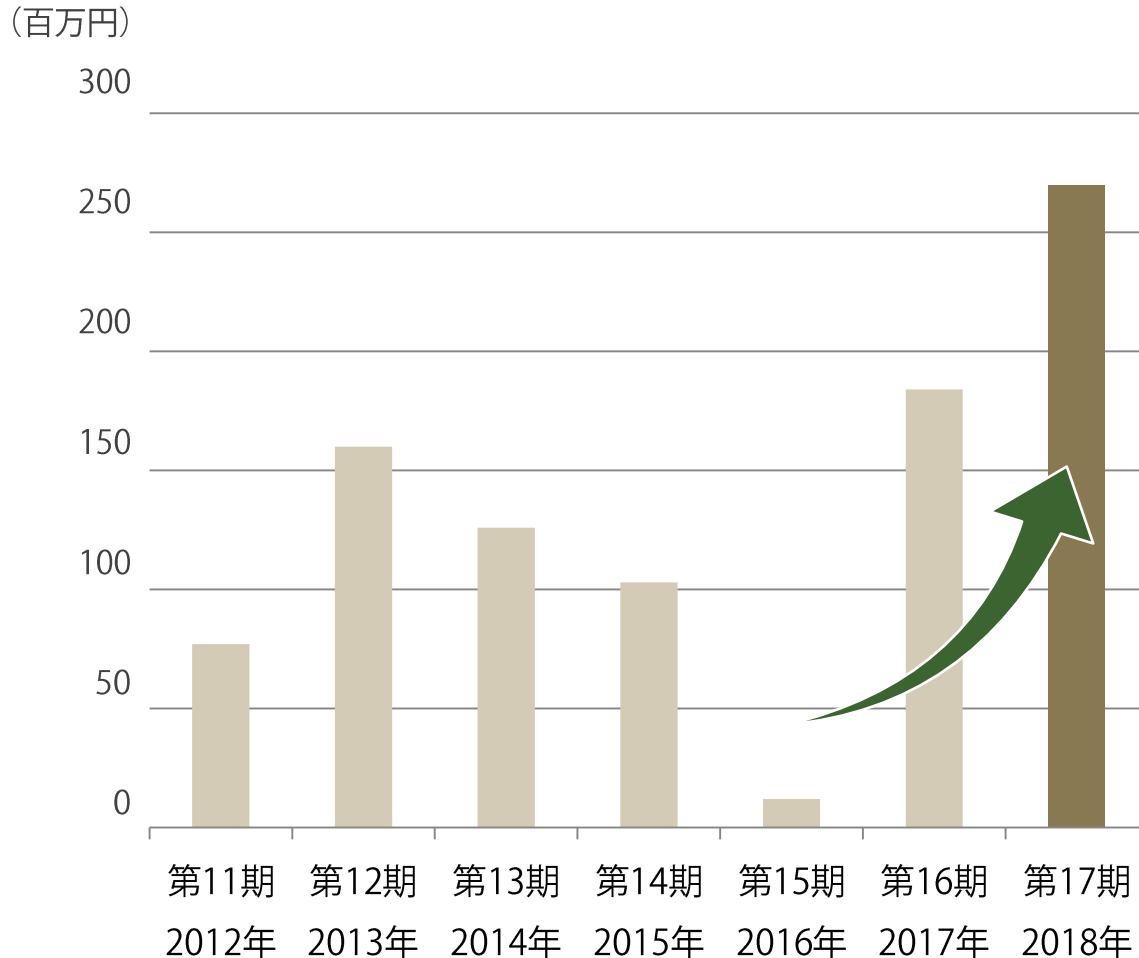


年平均成長率
+ 21.4%
(2012~18年度)

※第11期(2012年度)から第13期(2014年度)までは
単体数値、第14期(2015年度)以降は連結数値。

2018年の連結見通し_営業利益

最高益の更新見込み



年平均成長率
+ 23.3 %
(2012~18年度)

※第11期(2012年度)から第13期(2014年度)までは
単体数値、第14期(2015年度)以降は連結数値。

2018年のセグメント別見通し

プロフェッショナルサービス事業

デジタル活用サービスの伸長により、**大幅な増収増益**となる見通し

	2017年度 実績	2018年度 見通し (期初計画)	2018年度 見通し (修正計画)	前年度差	前年度比
売上高	2,260 百万円	2,469 百万円	2,770 百万円	+ 510 百万円	+ 22.6 %
営業利益	173 百万円	217 百万円	260 百万円	+ 87 百万円	+ 50.2 %

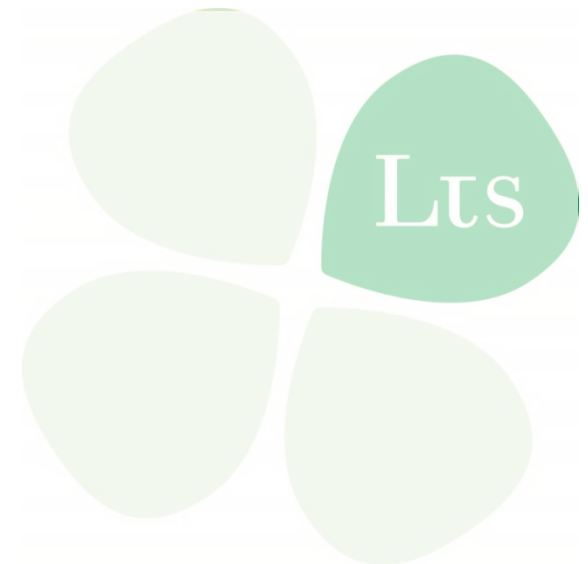
プラットフォーム事業

会員数拡大、会員向けサービスの充実に注力（**来期以降収益拡大**）

	2017年度 実績	2018年度 見通し (期初計画)	2018年度 見通し (修正計画)	前年度差	前年度比
売上高	165 百万円	180 百万円	150 百万円	- 15 百万円	- 9.6 %
営業利益	11 百万円	13 百万円	10 百万円	- 1 百万円	- 10.4 %

目次.

1. 2018年12月期 第3四半期決算概要
2. 2018年12月期 見通し
3. 2018年12月期 第3四半期取り組み
4. 今後の成長
5. 参考資料



事業構成

両事業ともに、複数の収益基盤を持つことで安定的な事業成長を実現

— 提供サービス — — サービス内容 — — 収益モデル —

アップサイド

プラットフォーム
事業

教育・研修

プロフェッショナル人材の
育成支援

会費+
サービスフィー型

採用・転職

プロフェッショナル人材の
採用支援

クラウドソーシング

プロフェッショナル人材と
案件のマッチング

会費型

安定成長

プロフェッショナル
サービス事業

コンサルティング

企業変革支援

プロジェクト型

デジタル活用
サービス

ロボティクス・AIの
業務活用

ビジネスプロセス
マネジメント

経営と業務の
可視化・改善

長期支援型
(ストック収益)

デジタル活用サービスの拡大

大手商社・大手コンビニでRPAを活用した自動化
ミャンマーにてRPAのオフショア開発推進
UiPathやNTT-AT (WinActor) 、GRANDIT等
複数のRPAツールベンダーとの連携

主要顧客との関係強化

各業界の主要企業との取引拡大
(メガバンク・コンビニエンスストア等)
大手クライアントと先進的な案件を推進中
取引一覧更新：出光興産、静岡トヨペット、
太陽石油、日清オイリオグループ、時事通信
オリックス・ビジネスセンター沖縄

戦略的事業連携の推進

デジタルシフトアクセラレータープログラムの開始
IoT・AI・チャットボット等の成長分野での
事業提携も推進

イベントの拡充

開催実績 8回：RPA導入研究、ビジネスアナリスト養成、UI/UX研究
大手企業の参加多数、会員登録拡大に寄与
採用イベントの開催（海外トップ大学卒人材採用）

登録会員の拡大

システムバージョンアップ予定（来期）
フリーコンサルタント専用サイト
（コンサルタントジョブ）立ち上げ
フリーコンサルタント向けセミナーの開催

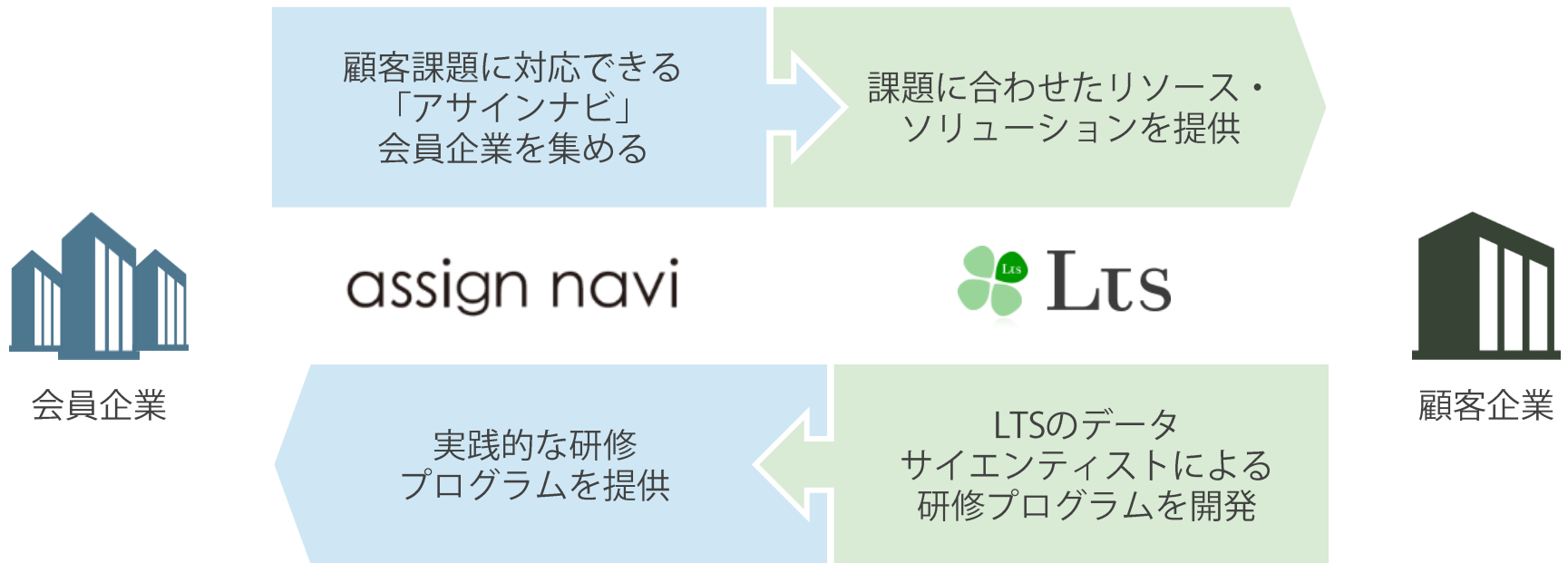
会員企業の 人材育成/採用支援

複数企業に研修実施
コードキャンプ社と業務提携
AIベンチャーとAI技術者育成プログラム開発中

事業連携の具体例

「アサインナビ」会員企業のリソースをプロフェッショナルサービスに活用

プロフェッショナルサービスを提供する際に、「アサインナビ」会員企業のリソースを活用することで、より多くの顧客課題の解決に取り組み、企業変革を実現。



データサイエンティストの研修プログラムを「アサインナビ」会員向けに提供

顧客のデジタルテクノロジー活用に必須であるものの、労働市場全体で絶対数が不足しているデータサイエンティストの研修プログラムを「アサインナビ」会員企業に提供し、人材不足を改善。

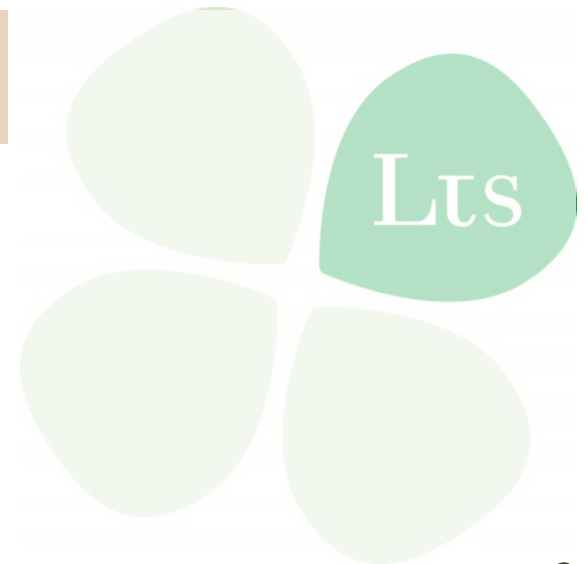
IR/PR活動（2018年7月～9月）

認知度アップへ向け、セミナー登壇、番組出演など積極的に活動中

- 2018.07.02 グループ企業の株式会社アサインナビが提供するITビジネスコミュニティの法人会員登録数が3,000社を突破
- 2018.07.13 レポート公開「システム導入の『成功』の定義とは」
- 2018.07.19 「IT導入プロジェクト 企画構想・導入支援」のサービスページを公開
- 2018.07.24 グループ企業の株式会社アサインナビ主催「IT業界最大級の経営者交流イベント」を開催
- 2018.08.02 株式会社レトリバとコールセンター向けAI活用アセスメントで協業を開始
- 2018.08.06 グループ企業の株式会社アサインナビがフリーコンサルタント特化型の案件紹介・相談サービスを開始
- 2018.08.23 RPA導入支援拡大に向けたマンマーでのオフショア開発を開始
- 2018.08.28 デジタルシフト・生産性向上を実現するテクノロジースタートアップ企業との資本・業務提携プログラム開始
- 2018.09.07 日本インタビュー新聞に当社に関する記事が掲載
- 2018.09.07 「デジタルトランスフォーメーションに対する日米の動向比較」第7回 ビジネスイノベーションシンポジウム
- 2018.09.12 日清オイリオグループ株式会社へのサービス提供事例を公開
- 2018.09.20 ロボティックプロセスオートメーション（RPA）のサービスページを更新
- 2018.09.20 株式投資の専門情報誌「株主手帳」2018年10月号に掲載
- 2018.09.25 ERP・RPA導入時の業務コンサルティング支援で「GRAND IT」との協業を開始
- 2018.09.25 RPAとチャットボットを活用した業務効率化の最新トレンド（モビルス・LTS 共催セミナー）が満席
- 2018.09.26 ラジオNIKKEI「櫻井英明シン投資知識研究所」出演

目次.

1. 2018年12月期 第3四半期決算概要
2. 2018年12月期 見通し
3. 2018年12月期 第3四半期取り組み
4. 今後の成長
5. 参考資料



プロフェッショナルサービス事業の成長

大手企業における支援実績をフックに、残る市場開拓余地にアプローチ

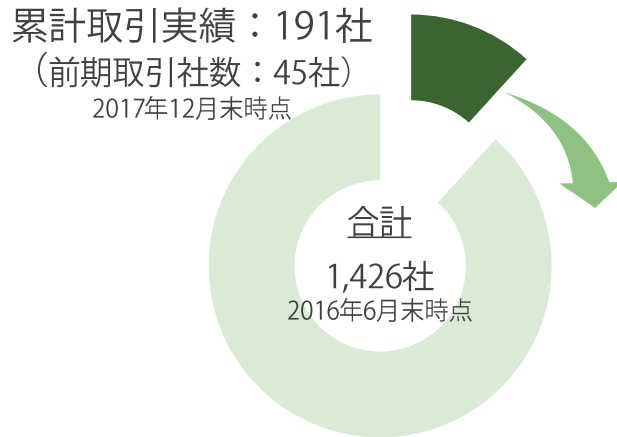
顧客基盤の拡大戦略

大手企業
(売上規模1,000億円超)

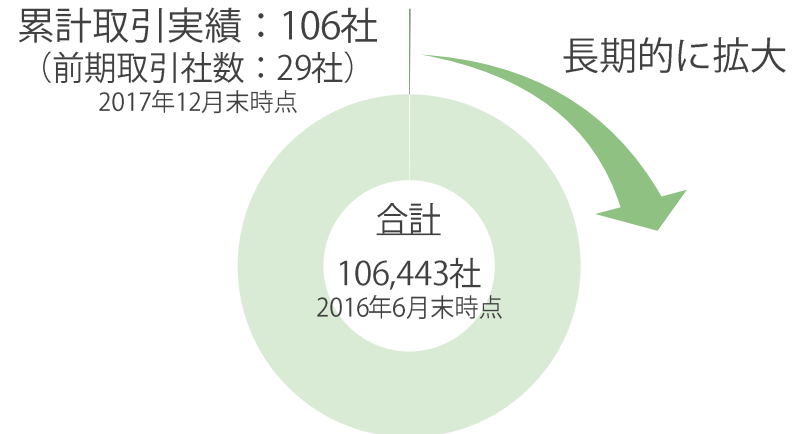
中堅・中小企業
(売上規模10億円超1,000億円以下)

■ LTS取引先 ■ 市場開拓余地

■ LTS取引先 ■ 市場開拓余地



既存顧客を深耕しつつ、
ロボティクス・AI、働き方改革の
支援を中心に新規顧客を獲得



大手企業における支援実績を
コンパクト化し、アサインナビ
中堅企業会員に向け提供

(出典) リスクモンスター 『都道府県別・売上高別企業数』
(http://www.riskmonster.co.jp/anamon/pdf/area_sales201606.pdf)

プラットフォーム事業の成長

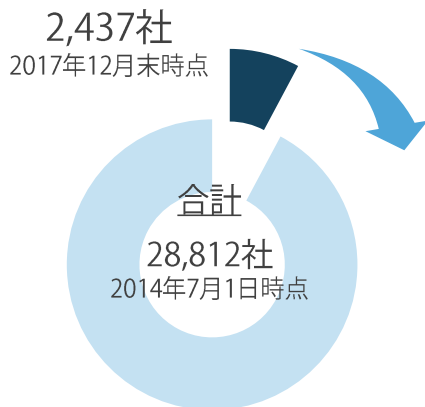


大手IT企業会員をフックにプロフェッショナル人材・テクノロジーを獲得し、会員基盤を拡大

会員基盤の拡大戦略

IT・テクノロジー企業会員

■ アサインナビシエア ■ 市場開拓余地

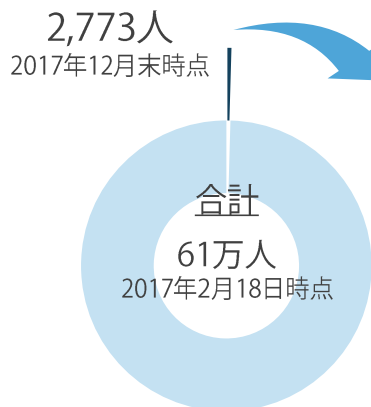


エンタープライズ版の提供による
大手IT企業の利用促進・
成長企業の獲得

(出典) 総務省
『平成26年経済センサス-基礎調査
確報集計-企業等に関する集計』

プロフェッショナル会員 (フリーランス人材)

■ アサインナビシエア ■ 市場開拓余地

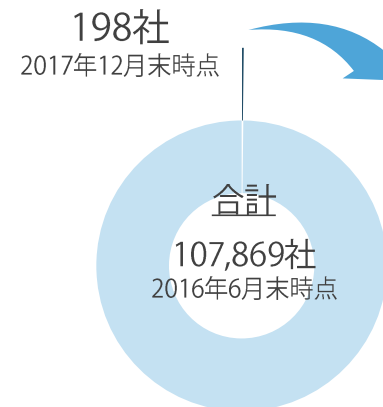


大手企業案件・
退職者連携サービスをフックに
プロフェッショナル人材を獲得

(出典) ランサーズ株式会社
『副業者の人口・職種・年収・労働時間が丸裸！
フリーランス実態調査2017』：“自由業系フリーワーカー”
(<http://www.lancers.jp/magazine/29878>)

事業会社会員 (売上規模10億円超)

■ アサインナビシエア ■ 市場開拓余地



プロフェッショナル人材・
先端テクノロジーをフックに
事業会社を獲得

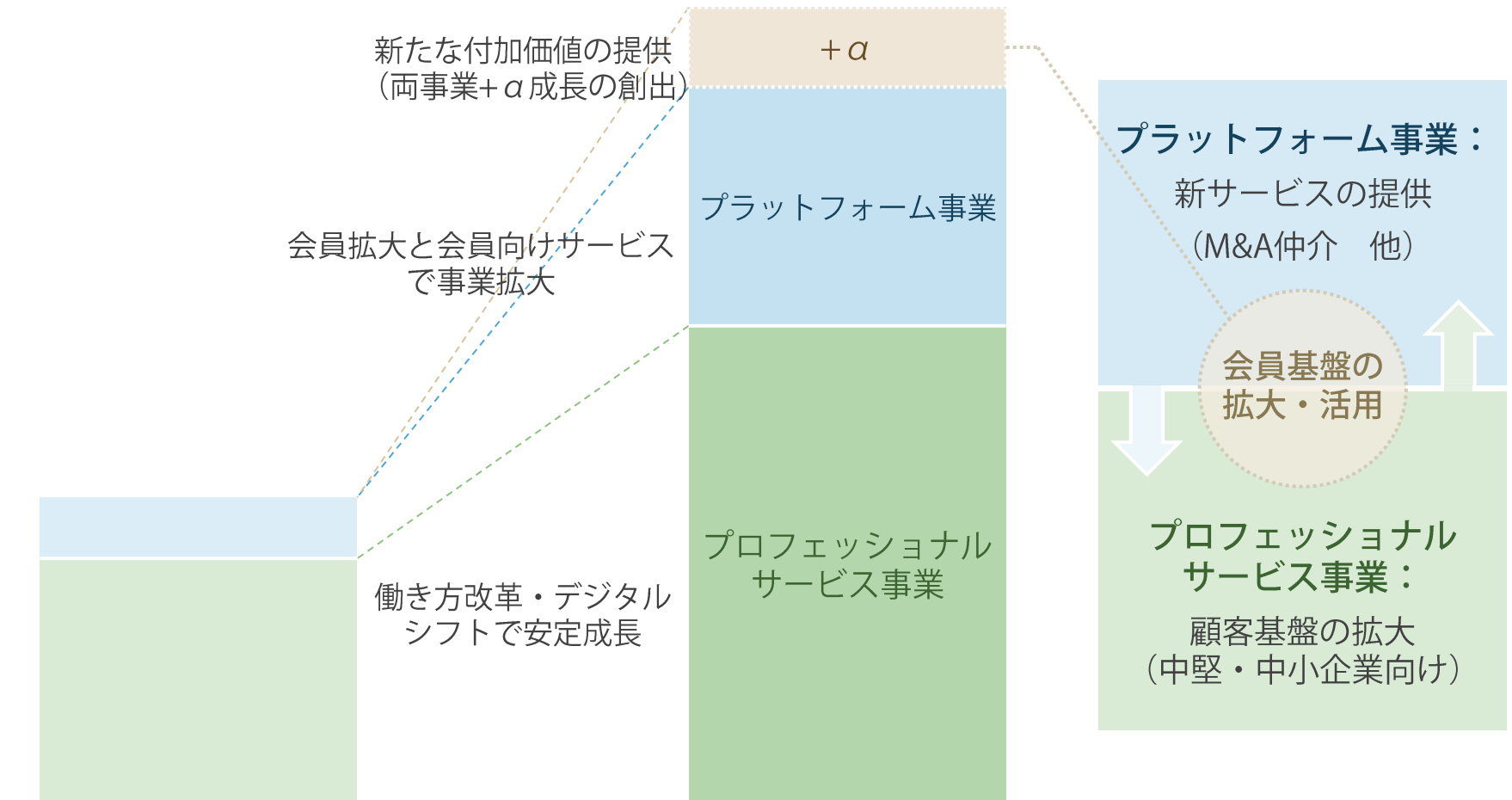
(出典) リスクモンスター
『都道府県別・売上高別企業数』
(http://www.riskmonster.co.jp/anamon/pdf/area_sales201606.pdf)

事業連携による+α成長

プラットフォーム事業における会員基盤の拡大を核に、両事業の+α成長を創出

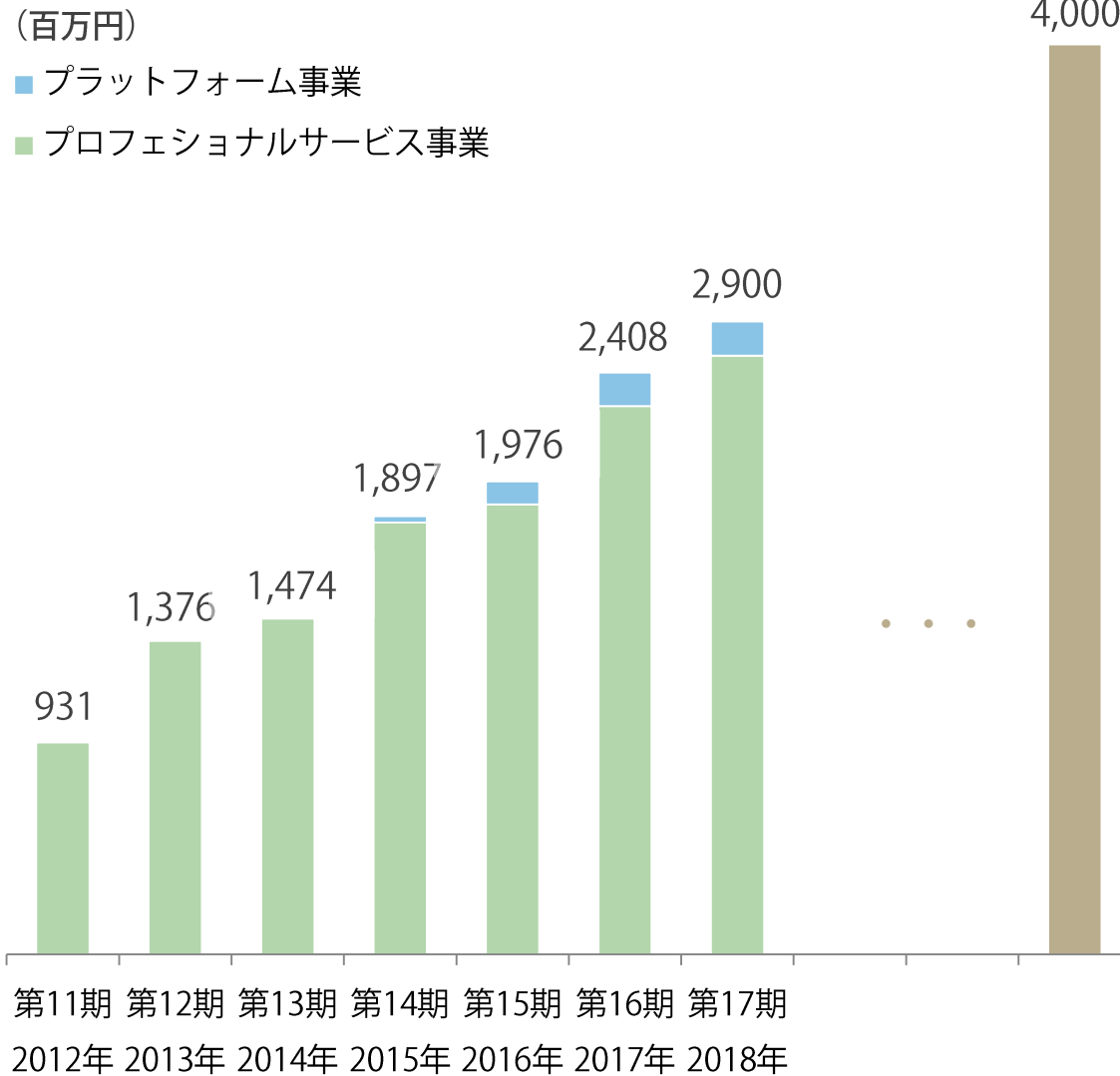
成長ビジョン

- +α成長の創出イメージ -



当面の成長ターゲット

LTS



連結目標

売上高

24億円 → **40**億円

営業利益

1.84億円 → **5**億円

法人会員

2,635社 → **5,000**社

個人会員

2,773名 → **5,000**名

プロフェッショナル人材

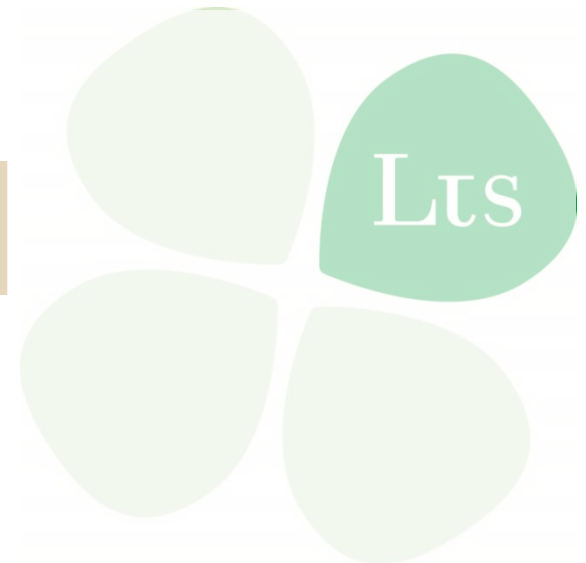
130名 → **200**名

主要顧客

→ **倍増**

目次.

1. 2018年12月期 第3四半期決算概要
2. 2018年12月期 見通し
3. 2018年12月期 第3四半期取り組み
4. 今後の成長
5. 参考資料



株式会社エル・ティー・エス

- 代表 : 代表取締役社長 樺島 弘明
- 設立 : 2002年3月
- 資本金 : 492,860,600円 (2018年9月30日時点)
- 所在地 : 東京都新宿区新宿2-8-6 KDX新宿286ビル 3階
- 従業員数 : 206名 (2018年9月30日時点)
- 事業内容 : プロフェッショナルサービス事業
プラットフォーム事業
- 子会社 : 株式会社アサインナビ
(2018年9月30日時点) LTS ASIA CO., LIMITED (所在地: 香港)
- 加入団体 : 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 (JUAS)
(2018年9月30日時点) 一般社団法人 企業情報化協会 (IT協会)
一般社団法人 情報サービス産業協会 (JISA)
一般社団法人 日本ビジネスプロセス・マネジメント協会
一般社団法人 PMI日本支部 (PMI Japan Chapter)
オープン・グループ (The Open Group)
IAOP (International Association of Outsourcing Professionals)

役員紹介

代表取締役社長

樺島 弘明

Hiroaki Kabashima

慶応義塾大学 卒

1998年 アイエヌジー生命保険株式会社
(現 エヌエヌ生命保険株式会社) 入社
2000年 株式会社IQ3 入社
2001年 株式会社ラーニング・テクノロジー・
コンサルティング 入社
2002年 当社設立 取締役
2002年 当社 代表取締役社長
2008年 キープライド株式会社
(現 株式会社アサインナビ) 取締役

取締役

吉田 悦章

Yoshiaki Yoshida

早稲田大学 卒

1992年 アンダーセンコンサルティング株式会社
(現 アクセンチュア株式会社) 入社
1995年 フィアットオートジャパン株式会社 入社
1998年 朝日アーサーアンダーセン株式会社
(現 PwCコンサルティング合同会社) 入社
2003年 当社 入社
2005年 当社 取締役
2008年 キープライド株式会社
(現 株式会社アサインナビ) 代表取締役社長

常勤監査役

武村 文雄

Fumio Takemura

1973年 日本アイビーエム株式会社 入社
2004年 日本アイビーエム株式会社 執行役員
2007年 日本アイビーエムサービス株式会社 専務取締役
2008年 株式会社JALインフォテック 代表取締役社長
2011年 日本アイビーエム株式会社 顧問
2014年 東京都市大学 知識工学部 非常勤講師
2018年 当社 常勤監査役

監査役 (非常勤)

粟田 敏夫

Toshio Awata

1972年 三井物産株式会社 入社
2007年 三井物産株式会社 常務執行役員 中部支社長
2015年 当社 監査役

取締役副社長

李 成一

Sungil Lee

東京大学 卒

1998年 アンダーセンコンサルティング株式会社
(現 アクセンチュア株式会社) 入社
2000年 株式会社IQ3 入社
2001年 株式会社ラーニング・テクノロジー・
コンサルティング 入社
2002年 当社設立 取締役
2005年 当社 取締役副社長

取締役

高麗 貴志

Takashi Koma

慶応義塾大学 卒

1999年 監査法人トーマツ
(現 有限責任監査法人トーマツ) 入所
2006年 当社 入社
2007年 当社 執行役員
2007年 当社 取締役
2014年 キープライド株式会社
(現 株式会社アサインナビ) 監査役

※監査役の実務経験については、以下の基準に基づく略歴を記載。

1. 在籍期間3年以上 (グループ企業内の出向・転籍を除く) 入社歴
2. グループ企業を含む在籍期間中の最高役職歴

監査役 (非常勤)

高橋 直樹

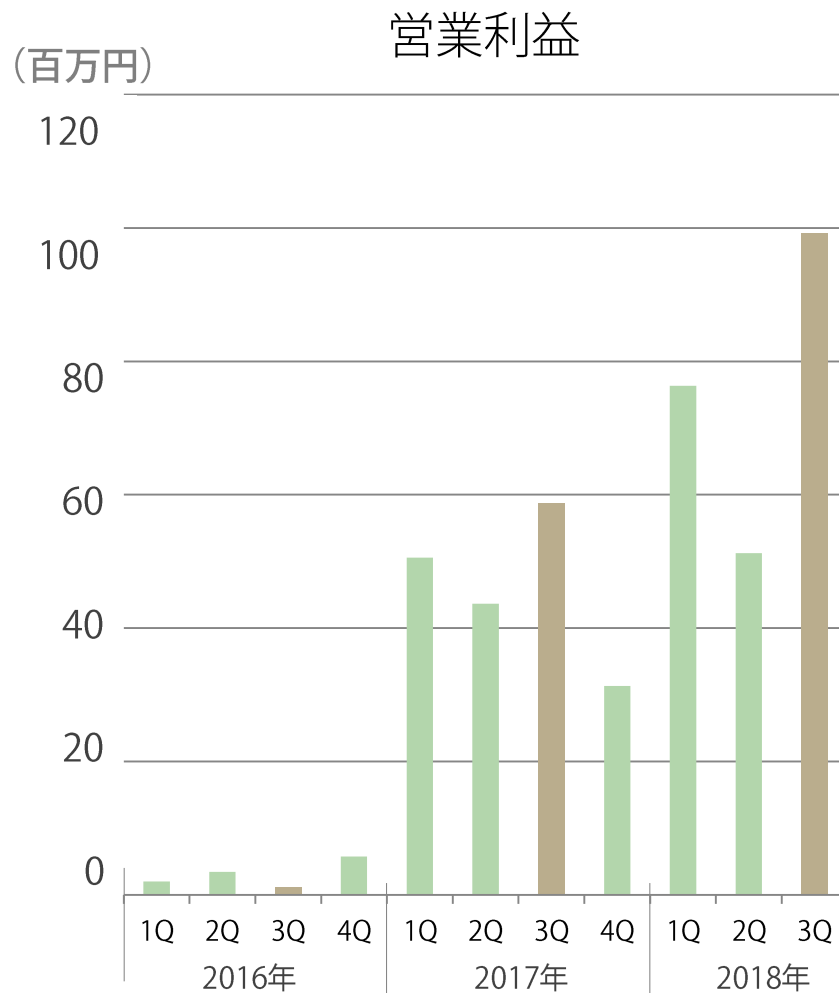
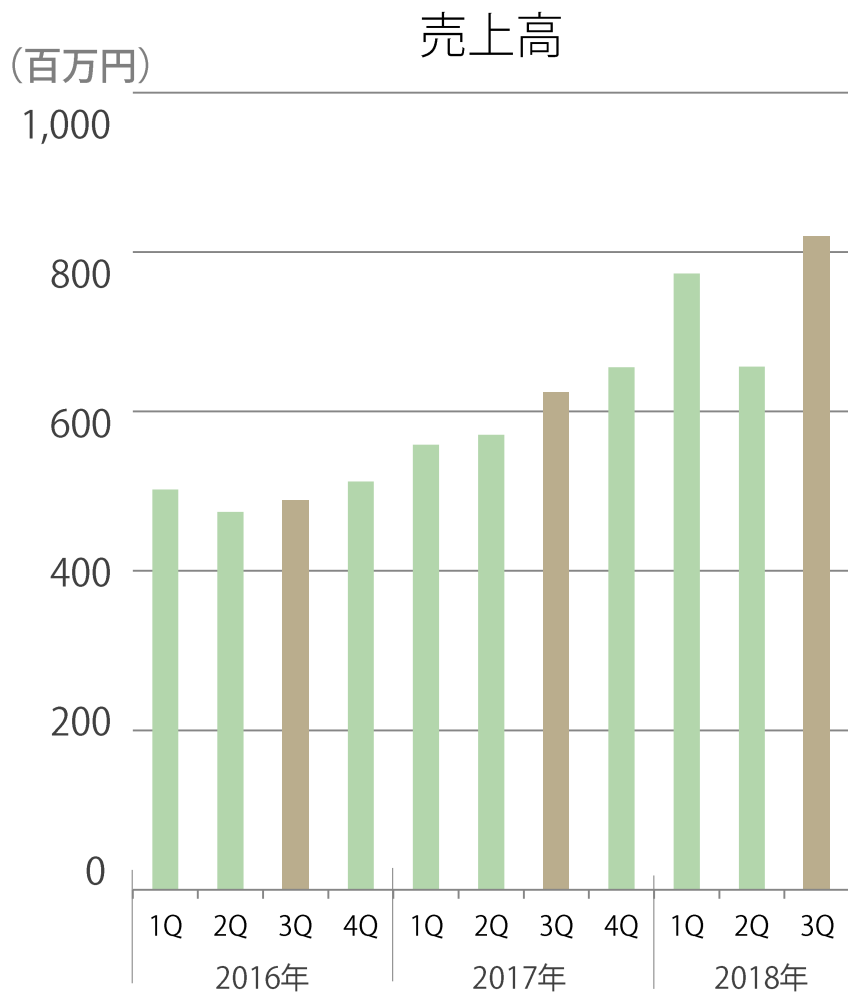
Naoki Takahashi

1985年 日産自動車株式会社 入社
1993年 米国ニューヨーク州弁護士資格取得
1995年 ホワイト&ケース法律事務所東京オフィス 入社
2001年 アメリカンインターナショナルグループ株式会社 入社
2009年 AIGジャパン・ホールディングス株式会社
取締役 常務執行役員
2016年 当社 監査役

2018年12月期 第3四半期の連結決算実績_B/S

(百万円)	2017年12月期 期末	2018年12月期 第3四半期	増減額
流動資産	1,622	1,738	115
(現預金)	1,147	1,196	48
固定資産	83	70	- 13
総資産	1,706	1,808	102
流動負債	605	467	- 137
(未払法人税等)	62	40	- 21
固定負債	51	34	- 16
純資産	1,049	1,306	256

連結売上高・連結営業利益推移



● 免責事項

- 本資料は皆様の参考に資するため、株式会社エル・ティー・エス（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
- 本資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

● 将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

